

随意契約に係る情報の公表(工事・業務)

工事・業務の名称及び数量	契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約を締結した日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	法人番号	随意契約によることとした理由及び根拠条文	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	公益法人の場合				備考
										公益法人の区分	国所管、都道府県所管の区分	応札・応募者数		
低速載荷試験装置機械設備設置工事	契約職 国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所長 井上 勝伸 札幌市豊平区平岸1条3丁目1-34	令和6年5月17日	三立機電(株) 小樽市色内2丁目10-1	3430001049998	本工事は、令和4年度施工低速載荷試験装置機械設備改修工事にて製作した低速載荷試験装置のうちACサーボモータ(減速機を含む)及び制御装置等を寒地土木研究所構内の実験施設に設置するものである。 三立機電(株)は令和4年度施工低速載荷試験装置機械設備改修工事を受注し、寒地土木研究所の実験施設に適合する仕様での試験装置の製作及び実験施設の改修等を行った。その設計、製作段階において当該業者が独自に保有している技術が多数使用されている。本工事では当該業者以外に1)前工事で製作したACサーボモータ及び制御装置により既設載荷装置(低速載荷試験機)の動作キャリブレーションができること、2)本試験装置に係る性能検査・試験等が可能であること、3)当所からの本試験機に関する問合せに対応できることなどの条件を満たすものがないと判断されることから、左記業者を契約の相手方とするものである。 以上の理由により、国立研究開発法人土木研究所会計規程第52条第4項第1号及び国立研究開発法人土木研究所契約事務取扱細則第26条第1項第2号二の規定により、左記業者と随意契約を行うものである。	5,654,000	5,610,000	99.2%						
除雪車オペレータ支援システム開発検討業務	契約職 国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所長 井上 勝伸 札幌市豊平区平岸1条3丁目1-34	令和6年6月6日	パンフィックコンサルタンツ(株) 北海道支社 札幌市北区北7条西1丁目2-6	8013401001509	本業務は、除雪車オペレータの負担軽減を目的に、除雪車オペレータを遠隔からサポートする「除雪車オペレータ支援システム」の開発検討を行うものである。 本業務は、技術的に確立されていない除雪車オペレータ支援システムを構築するに当たり、システムの要件定義の整理方法など、高度な知識と構想力が求められる。このため技術提案に依る検討が多く、契約方式を簡易公募型プロポーザル方式とした。 その結果、入札説明書を交付した5者のうち、本業務に参加表明し、業務実施要件を満たし技術提案を行った者は上記業者1者であった。 また、上記業者は予定管理技術者の業務実績、技術提案の内容等を総合的に評価した結果、本業務を実施するうえで必要な能力が十分に備わっていることが確認された。 以上の理由から左記業者を選定し、国立研究開発法人土木研究所会計規程第52条第4項第一号及び国立研究開発法人土木研究所契約事務取扱細則第26条第1項第二号ホの規定により随意契約を行うものである。	24,948,000	24,948,000	100.0%						
堤内地の貯留効果把握に関する検討業務	契約職 国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所長 井上 勝伸 札幌市豊平区平岸1条3丁目1-34	令和6年6月20日	(株)水エリサーチ 札幌市豊平区平岸3条7丁目1-27	5430001008259	本業務は、近年の頻発する豪雨災害を受け、流域治水対策の推進に資することを目的として、田んぼダム等流域治水施策を実施した場合の堤内地の貯留効果評価のための数値計算モデルの構築を念頭に、河川管理者等にとって流域治水施策推進の判断支援に必要な情報の整理、堤内地の貯留効果及び流出抑制効果を考慮した数値計算モデル開発の検討を行うものである。 本業務では、流域治水の推進のため、各種対策が支川または本川における水位の低減にどの程度効果をもたらすかの適切な評価に繋げるための数値計算モデルの開発及び現地適用性の検証を行う。このモデルの開発には河川分野及び農業分野における複合的な視点、及び技術的に高度な知識と構想力、応用力が求められる。このため本業務は、技術提案に依る内容が多く、契約方式を簡易公募型プロポーザル方式とした。 その結果、入札説明書を交付した8者のうち、本業務に参加表明し、業務実施要件を満たし技術提案を行った者は上記業者1者であった。 また、上記業者は予定管理技術者の業務実績、技術提案の内容等を総合的に評価した結果、本業務を実施するうえで必要な能力が十分に備わっていることが確認された。 以上の理由から左記業者を選定し、国立研究開発法人土木研究所会計規程第52条第4項第一号及び国立研究開発法人土木研究所契約事務取扱細則第26条第1項第二号ホの規定により随意契約を行うものである。	13,530,000	13,420,000	99.2%						

工事・業務の名称及び数量	契約担当等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約を締結した日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	法人番号	随意契約によることとした理由及び根拠条文	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	公益法人の場合			備考
										公益法人の区分	国所管、都道府県所管の区分	応札・応募者数	
河道状況の調査計測及びデータ整理による河床低下対策検討業務	契約職 国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所長 井上 勝伸 札幌市豊平区平岸1条3丁目1-34	令和6年8月22日	(株)北海道技術コンサルタント 札幌市東区苗穂町4丁目2-8	8430001021837	本業務は、河道状況の調査計測及び経年的な河道データの整理・分析を通じて、河床低下対策に向けた検討を行うことを目的とする。具体的には、現状の河道状況について複数河川をデータ比較することにより、河床低下傾向にある河道の特性を把握するとともに、個別河川において経年的な河道変化をデータ整理することにより、それぞれの河床低下プロセスの詳細な分析を実施する。これらの調査及び分析により河床低下しやすい／にくい河道形状の評価方法を検討するものである。 また、河道形状データから河床低下傾向にある河道の特性を見出す必要がある。単に現象解明ではなく、河川整備管理における河床低下対策に向けた合理的な河道の評価技術が求められており、この検討には技術者に現場の河道設計に関する高度な知識と応用力がつ現地調査の豊富な経験が求められる。このため、本業務は、技術提案に依る内容が多く、契約方式を簡易公募型プロポーザル方式とした。 その結果、入札説明書を交付した10者のうち、本業務に参加表明し、業務実施要件を満たし技術提案を行った者は2者であった。 上記業者は、予定管理技術者の業務実績、技術提案の内容等を総合的に評価した結果、2者中、最も優れている者として特定した。 以上の理由から上記業者を選定し、国立研究開発法人土木研究所会計規程第左記条第4項第一号及び国立研究開発法人土木研究所契約事務取扱細則第26条第1項第二号ホの規定により随意契約を行うものである。	11,902,000	11,902,000	100.0%					
アイスジャムの発生リスク評価システムの開発業務	契約職 国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所管理部長 二瓶 光一 札幌市豊平区平岸1条3丁目1-34	令和6年9月26日	いであ(株)札幌支店 札幌市中央区南2条西9丁目1-2	7010901005494	寒冷地河川で発生するアイスジャムをカメラ画像等によって検知する手法及び気象データ等から予測する手法を構築することで、発生リスクを早期段階で把握可能なシステムの開発を行うものである。 本業務は、画像からアイスジャムを検知する手法と気象条件等からアイスジャムを予測する手法の開発に深層学習を使う必要があり、これらの検討には技術者に高度な知識と構想力、応用力が求められる。このため本業務は、技術提案に依る内容が多く、契約方式を簡易公募型プロポーザル方式とした。 その結果、入札説明書を交付した8者のうち、本業務に参加表明し、業務実施要件を満たし技術提案を行った者は上記業者1者であった。 また、左記業者は予定管理技術者の業務実績、技術提案の内容等を総合的に評価した結果、本業務を実施するうえで必要な能力が十分に備わっていることが確認された。 以上の理由から上記業者を選定し、国立研究開発法人土木研究所会計規程第52条第4項第一号及び国立研究開発法人土木研究所契約事務取扱細則第26条第1項第二号ホの規定により随意契約を行うものである。	25,971,000	25,960,000	100.0%					

工事・業務の名称及び数量	契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約を締結した日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	法人番号	随意契約によることとした理由及び根拠条文	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	公益法人の場合			備考
										公益法人の区分	国所管、都道府県所管の区分	応札・応募者数	
沿道の溜まり空間の利活用に関する調査業務	契約職 国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所長 井上 勝伸 札幌市豊平区平岸1条3丁目1-34	令和6年10月1日	パシフィックコンサルタンツ(株) 北海道支社 札幌市北区北7条西1丁目2-6	8013401001509	本業務は、郊外部における道路の利活用ニーズの変化に対応し、景観、安全、使いやすさの機能を総合的に高める「道路空間リデザイン」の計画・設計技術の開発を目的に、道路空間の魅力向上に寄与する「沿道の溜まり空間」の利活用に関する調査・分析を行うものである。 本業務では、ビューポイントパーキングをはじめとした多様な「沿道の溜まり空間」の利用者に関する位置情報データ(ビッグデータ)に基づき、複数の対象路線やエリアをモデルケースとした「沿道の溜まり空間」の理想的な密度や配置、景観等の必要な要素など、計画・設計上の課題抽出と方策提案することを想定しているが、位置情報データ(ビッグデータ)は多種多様であり、本業務に合致した最も効果的な調査・分析方法を採用するためには、プロポーザルによる技術提案が最も妥当と考えられる。そのため、契約方式を簡易公募型プロポーザルとした。 その結果、入札説明書を交付した10者のうち、本業務に参加表明し、業務実施要件を満たし技術提案を行った者は左記業者1者であった。また、左記業者は予定管理技術者の業務実績、技術提案の内容等を総合的に評価した結果、本業務を実施するうえで必要な能力が十分に備わっていることが確認された。 以上の理由から左記業者を選定し、国立研究開発法人土木研究所会計規程第52条第4項第一号及び国立研究開発法人土木研究所契約事務取扱細則第26条第1項第二号ホの規定により随意契約を行うものである。	12,078,000	11,990,000	99.3%					
除雪機械の劣化度診断技術及び状態監視システム検討業務	契約職 国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所長 井上 勝伸 札幌市豊平区平岸1条3丁目1-34	令和6年10月24日	(株)オリエンタルコンサルタンツ 北海道支社 札幌市北区北19条西3丁目2-16	4011001005165	本業務は、除雪機械メンテナンスにおいて、効率的、効果的に点検、診断、措置の実施を可能とする状態監視保全手法の構築に向け、除雪機械重要構成部品の劣化度診断技術及び状態監視システムについて検討を行うものである。 本業務は、技術的に確立されていない除雪機械の状態監視保全手法の構築に向けて、他分野で実装されている劣化度診断手法や状態監視システムについて除雪機械への適用性の検証など、高度な知識と構想力が求められる。このため技術提案に依る検討が多く、契約方式を簡易公募型プロポーザル方式とした。 その結果、入札説明書を交付した6者のうち、本業務に参加表明し、業務実施要件を満たし技術提案を行った者は左記業者1者であった。また、左記業者は予定管理技術者の業務実績、技術提案の内容等を総合的に評価した結果、本業務を実施するうえで必要な能力が十分に備わっていることが確認された。 以上の理由から左記業者を選定し、国立研究開発法人土木研究所会計規程第52条第4項第一号及び国立研究開発法人土木研究所契約事務取扱細則第26条第1項第二号ホの規定により随意契約を行うものである。	24,794,000	24,794,000	100.0%					

工事・業務の名称及び数量	契約担当等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約を締結した日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	法人番号	随意契約によることとした理由及び根拠条文	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	公益法人の場合			備考
										公益法人の区分	国所管、都道府県所管の区分	応札・応募者数	
衛星データによる流路特性および流路変化の影響要因の分析と侵食可能性評価の検討業務	契約職 国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所長 井上 勝伸 札幌市豊平区平岸1条3丁目1-34	令和6年10月24日	日本工営(株)札幌支店 札幌市中央区北5条西6丁目2	2010001016851	本業務は、河川の経時変化傾向、流路変動特性と河道特性との関係性について土砂水理の知見を踏まえ、次に生じる(あるいは既に起きた事象に対して)侵食の可能性を評価する方法を検討する。検討にあたっては、衛星データを用いて複数の河川のデータ化を行ったのち、流路特性および流路変化の影響要因を分析し、得られたデータ結果と土砂水理の知見をもとに侵食可能性の評価方法を検討する。 本業務は、河岸侵食に関わる流路変動特性と河道特性の関係性について、1)土砂水理学の知見を有すること 2)衛星データを活用した流路変動を自動的に取得するためAIを扱えるプログラミング技術を有することにより構成されている。この検討には技術者に高度な知識と構想力、応用力が求められる。このため本業務は、技術提案に依る内容が多く、契約方式を簡易公募型プロポーザル方式とした。 その結果、入札説明書を交付した9者のうち、本業務に参加表明し、業務実施要件を満たし技術提案を行った者は2者であった。左記業者は、予定管理技術者の業務実績、技術提案の内容等を総合的に評価した結果、2者中、最も優れている者として特定した。 以上の理由から左記業者を選定し、国立研究開発法人土木研究所会計規程第52条第4項第一号及び国立研究開発法人土木研究所契約事務取扱細則第26条第1項第二号ホの規定により随意契約を行うものである。	11,979,000	11,979,000	100.0%					
暴風雪・大雪時の道路管理における判断支援システムの構築に関する業務	契約職代理 国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所 管理部長 二瓶 光一 札幌市豊平区平岸1条3丁目1-34	令和6年11月21日	(株)雪研スノーイーターズ 札幌市中央区南2条西7丁目5-6	9430001027627	本業務では、暴風雪・大雪発生時における道路管理者の適確な判断を支援するため、暴風雪・大雪時における災害履歴や災害に関連する予測情報を提供する「デジタルアーカイブシステム」、および路線の沿道環境と風向等の変化を考慮した吹雪視程値を提供する「吹雪視程予測システム」で構成される、「暴風雪・大雪時の道路管理」における判断支援システム」を構築および試験運用を実施のうえ、判断支援システムの活用方法について取りまとめるものである。 本業務は、道路管理者等向けに暴風雪・大雪時の道路通行止め等の判断を支援していくシステムを構築するものであるが、気象の現況・予測値から過去の類似した暴風雪・大雪災害のデジタルアーカイブを抽出する技術の開発、暴風雪・大雪時の道路通行止めの判断支援に特化した学習モデル等の作成、上記を反映したデジタルアーカイブの関連技術および路線に沿った視界予測技術を組み合わせた道路管理における活用を踏まえた判断支援システムの構築において、高度な知識と構想力が求められる。このため技術提案に依る検討が多く、契約方式を簡易公募型プロポーザル方式とした。 その結果、入札説明書を交付した10者のうち、本業務に参加表明し、業務実施要件を満たし技術提案を行った者は2者であった。 上記業者は、予定管理技術者の業務実績、技術提案の内容等を総合的に評価した結果、2者中、最も優れている者として特定した。 以上の理由から上記業者を選定し、国立研究開発法人土木研究所会計規程第52条第4項第一号及び国立研究開発法人土木研究所契約事務取扱細則第26条第1項第二号ホの規定により随意契約を行うものである。	36,982,000	36,982,000	100.0%					